

平成 28 年 3 月 9 日

全国から 162 人のジュニア／ユース選手が出場  
**「第 25 回 YMFS セーリング・チャレンジカップ IN 浜名湖」を開催**

公益財団法人ヤマハ発動機スポーツ振興財団(YMFS)では、NPO 法人静岡県セーリング連盟との共催により、3 月 18 日(土)から 20 日(月・祝)の 3 日間にわたり、静岡県立三ヶ日青年の家(浜松市)において「第 25 回 YMFS セーリング・チャレンジカップ IN 浜名湖」を開催します。今大会は全国 36 クラブから集まった 128 隻・162 人のジュニア／ユース選手が出場します。



「第 25 回 YMFS セーリング・チャレンジカップ IN 浜名湖」は、スポーツ振興くじ助成金を受けて実施しています。

「YMFS セーリング・チャレンジカップ IN 浜名湖」は、小学生から高校生までのジュニア／ユース年代における国内最高峰のセーリング大会として、毎年、春休みにあたる 3 月下旬に開催しています。今大会は、国内の小学生セーラーの間で最も普及している国際 OP 級(出場予定 初級 14 隻・上級 26 隻)をはじめ、ミニホッパー級(17 隻)、レーザー 4.7 級(26 隻)、レーザーラジアル級(17 隻)、FJ 級(11 隻)と 420 級(17 隻)の 6 クラスで日頃鍛えた技術を競うとともに、全国から集まった選手や指導者の交流機会を積極的に設けるなど、参加者の成長を促す各種プログラムを実施します。

今大会も特別コーチとしてオリンピック出場経験者や実績のある指導者、またスポーツ栄養教育の専門家等を招き、期間中の指導や勉強会等を通じてさらなる技量向上を促し、国際大会出場をめざすセーラーのステップアップを支援します。



「YMFS セーリング・チャレンジカップ IN 浜名湖」の様子(第 24 回大会より)

■ この件に関するお問い合わせは、下記までご連絡ください

公益財団法人ヤマハ発動機スポーツ振興財団(YMFS) 事務局 Tel. 0538-32-9827 Fax. 0538-32-1112 (担当・箱守)

〒438-8501 静岡県磐田市新貝 2500 番地 <http://www.ymfs.jp>

# 第 25 回 YMFS セーリング・チャレンジカップ IN 浜名湖



第 25 回「YMFS セーリング・チャレンジカップ IN 浜名湖」は、スポーツ振興くじ助成金を受けて実施しています。

平成 29 年 3 月 18 日(土)～3 月 20 日(月)

静岡県立三ヶ日青年の家(静岡県浜松市北区三ヶ日町都筑 523-1 TEL 053-526-7156)

- 共同主催** 公益財団法人ヤマハ発動機スポーツ振興財団、NPO 法人静岡県セーリング連盟  
**公認** 公益財団法人日本セーリング連盟(承認番号 H28-48)  
**運営協力** NPO 法人静岡県セーリング連盟  
**協賛** 三井住友海上火災保険株式会社、ヤマハ株式会社、株式会社ワイズギア、株式会社舵社、株式会社ヤマハトラベルサービス、株式会社ノースセール・ジャパン、パフォーマンスセイルクラフトジャパン株式会社  
**後援** スポーツ庁、公益財団法人日本体育協会、静岡県、静岡県教育委員会、公益財団法人静岡県体育協会、浜松市、浜松市教育委員会、公益財団法人浜松市体育協会、中日新聞東海本社、静岡新聞社・静岡放送、静岡朝日テレビ、NHK 静岡放送局浜松支局、静岡第一テレビ、テレビ静岡、K-MIX、浜松 FM 放送、日本オブティミストディンギー協会、日本レーザークラス協会、日本 FJ 協会、日本 420 協会、ミニホッパー協会、一般社団法人日本ジュニアヨットクラブ連盟  
**協力** 静岡県立三ヶ日青年の家、静岡県立三ヶ日青年の家ヨットリーダーズクラブ、南平自治会  
**競技種目** OP 級、ミニホッパー級、レーザー4.7 級、レーザーラジアル級、FJ 級、420 級

## 大会スケジュール

日程	時間	大会進行
3 月 18 日(土)	07:30 -	受付/計測
	10:00 -	開会式/艇長会議
	11:55 -	第 1～3 レース
	17:00 - 18:00	ジュニアセーラーのためのスポーツ栄養・食育勉強会
	20:00 - 21:00	クラス別勉強会
3 月 19 日(日)	09:25	第 4～7 レース
	16:00 - 18:00	クラス別勉強会
3 月 20 日(月・祝)	09:00 -	第 8～9 レース
	14:30 -	閉会式

## 取材のお申込みについて

取材をご希望される方は、別紙「取材申込書」に必要事項をご記入の上、3 月 17 日(金)までに FAX にてご返信ください。取材当日は会場の大会本部にて受付をお願いします。

※報道関係者の来場時間に合わせて取材艇をご用意させていただきます。取材者多数の場合は複数同乗とさせていただきますのでご了承ください。暖かい服装でお越しください。

※レースのスタート時刻は気象条件等によって順次決定します。多少の時間変更等も予想されますのでご了承ください。なお、レースとレースの間のインターバルに一旦帰港します。

※レース後に開催される勉強会(25・26 日)の取材も可能です。

## 特別講師の紹介

### 公益財団法人ヤマハ発動機スポーツ振興財団について

2006 年 11 月に設立した公益財団法人ヤマハ発動機スポーツ振興財団(YMFS)は、「豊かな人間性涵養に効果的なスポーツの振興および、スポーツ文化向上による国家社会への貢献」を目的に、「スポーツチャレンジ助成事業」「スポーツ振興支援事業」「スポーツ文化・啓発事業」を柱とした事業展開を行っています。マリンスポーツの分野ではジュニアヨットスクール葉山を運営し、神奈川県・葉山マリーナをベースとした通年のセーリングスポーツ指導に加え、各種の自然・水辺体験活動を積極的に展開し、「心身ともに健全な逞しい人材の育成」「チームリーダーの育成」「グローバルな人材の育成」をめざしています。

### 佐々木 共之(ささき・ともゆき)

1996 年アトランタ五輪(レーザー級)、2000 年シドニー五輪(49er 級)に出場。2008 年北京五輪、2012 年ロンドン五輪ではコーチとして活躍。日本レーザークラス協会の強化委員会委員長。



### 榮楽 洋光(えいらく・ひろみつ)

2002 年レーザー級全日本選手権大会 2 位、2007 年国民体育大会シングルハンダー級 1 位。鹿屋体育大学海洋スポーツセンター助教、日本レーザークラス協会の強化委員。



### 米倉 礼子(よねくら・れいこ)

管理栄養士。2008 年まで日本セーリング連盟の強化スタッフとして、ナショナル/ユースチームの選手・指導者にスポーツ栄養の視点を踏まえた栄養教育等を実施。2008 年北京五輪では栄養サポートを担当。



### 齋藤 浩二(さいとう・こうじ)

ジュニア時代から OP 級の世界大会で活躍。二人乗りを経て現在はスナイプ級で活躍するトップセーラー。YMFS ジュニアヨットスクール葉山のコーチとして、ジュニア・ユース世代の指導を実践。

